

歯周病の長期管理における SPTやP重防の基本的な考え方

SPTの再整理

P重防の解説

SP重防とSPTの
移行関係など

目白メディカルロード歯科 院長
講師 東京歯科保険医協会 副会長 **加藤 開 先生**
日本歯周病学会会員 歯周病専門医

日時:2021年11月28日(日)午後2時～4時30分

場所:一般社団法人茨城県保険医協会会館

土浦市大町12-31 無料駐車場あり 当日連絡先070-4345-2344

定員:12人(先着申込順) 後日オンデマンド配信も予定しています

対象:保険医協会会員の歯科医師 参加費: 無料

講師からのメッセージ

近年、歯科治療はカリエス処置等の治療中心から歯周治療等における慢性疾患の長期管理を行う治療・管理・連携に移行しつつあります。これは中医協でも既に議論が行われており、カリエス処置や義歯製作だけでなく、歯周疾患の治療や長期管理が必要不可欠の時代になっています。当然、診療報酬においても「SPT」や新たに導入された「P重防」も長期管理を前提とした算定要件となっております。

歯周治療の一環である「SPT」や「P重防」の算定要件の考え方を、症例を交えて解説し、先生方の日常の診療に活用していただければ幸いです。



主催:一般社団法人茨城県保険医協会
TEL029-823-7930 FAX029-822-1341

参加申込書

切り取らずにFAX
029-822-1341へ
info@ibaho.jpでも可
茨城県保険医協会

医療機関名	
住所・電話	(〒) ☎
参加者名	

※お申込みいただいた方には定数内参加の可否、ご参加いただける場合の感染防止対策の注意
点、会場案内図を郵送でお知らせします。